

みやぎの環境にやさしい農産物表示認証制度の消費者評価

農業・園芸総合研究所

1 取り上げた理由

みやぎの環境にやさしい農産物表示認証制度に対する消費者の評価が明らかになったので普及情報とする。

2 普及情報

- 1) 認証制度を知っていたのは30.0%で、実際に農産物を購入したり、テレビCM等県の広報活動を通じて制度の存在を知った人が多い。
- 2) 認証農産物を購入したことがない理由は「表示のある米・野菜を見たことがないから(41.3%)」「よく利用する購入先で売っていないから(28.8%)」が多く、認証農産物の出回る量が不足していることが現れている。
- 3) 制度の印象については、「農産物の信用度が高まる」が62.4%と信用性の向上を評価する人が多い。しかし、認証農産物購入の条件として「表示が信用できれば」をあげる人が50.8%あり、運用状況を公開するなど制度の透明性を高めることにより消費者からの更なる信用向上が必要と考えられる。

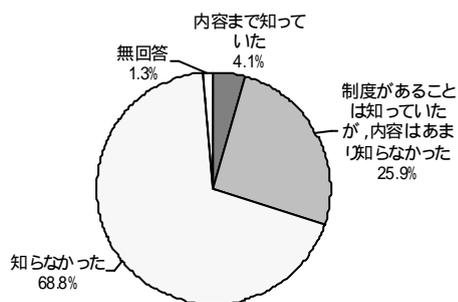


図1 認証制度の認知度

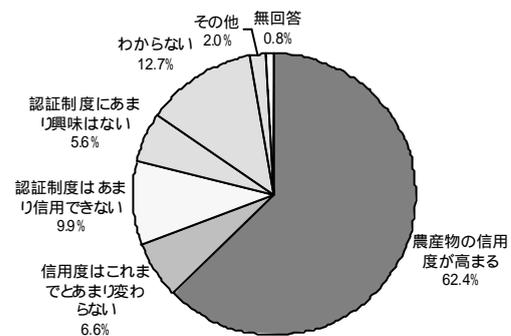


図2 認証制度の印象

3 利活用の留意点

- 1) 回答者は50歳代以上が多い。

(問い合わせ先：農業・園芸総合研究所 情報経営部 電話022-383-8119)

4 背景となった主要な試験研究

1) 研究課題名及び研究期間

みやぎの環境にやさしい農産物栽培技術体系の確立 - 水稻編 - 平成11～14年度

2) 参考データ

a 調査名 環境にやさしい農産物（米・野菜）に関する意識調査

b 調査実施概要

- ・ 調査対象：仙台市在住者2000名 電話帳より無作為二段階抽出
- ・ 調査方法：郵送アンケート（消費者向けの認証制度パンフレット同封）
- ・ 調査時期：平成14年7月

c 回答者の概要

- ・ 有効回答数：394名（21.3%）
- ・ 性別：男性170名 女性221名 無回答3名
- ・ 年齢：20代3名 30代28名 40代63名 50代124名 60歳以上173名 無回答 3名

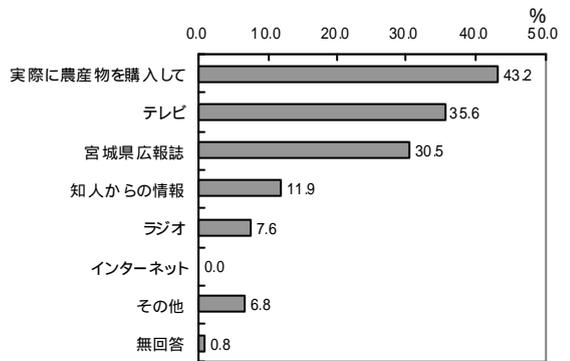


図3 何から知ったか

複数回答

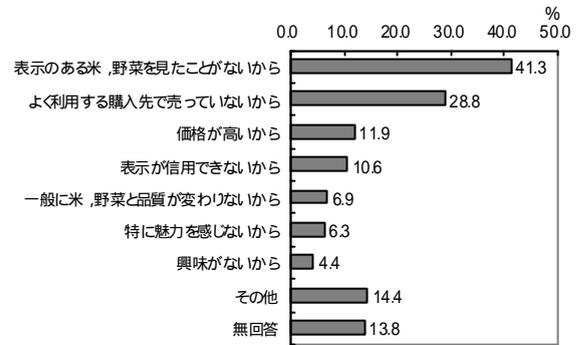


図4 認証農産物を購入しない理由

複数回答

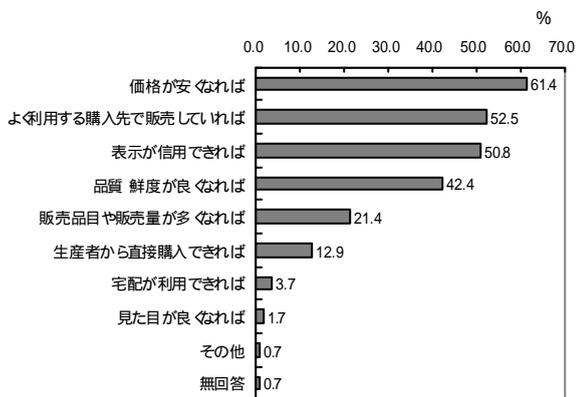


図5 購入の条件

複数回答

3) 発表論文等

なし